

No.01

伝統行事伝承事業

文化・スポーツの振興

田麦町内会

事業概要

地域の伝統行事が失われつつある中、賑わいや交流の場である「盆踊り」が途絶えることのないよう、伝統行事を次の世代へ伝承するため支柱設置工事や劣化した資材電飾等の更新を行った。

事業評価・今後の活動の見通し

支柱の設置及び劣化した電飾等の更新は計画どおり進めたが、コロナ禍の下では行事開催は中止せざるを得なかった。伝統行事や交流の場の必要性を役員及び地域住民が再認識したほか、継続・伝承に努めていく。



事業費 462,825 円

補助金額 460,000 円

No.02

旭地区PR事業

まちづくりの推進

旭地区協議会

事業概要

旭地区の暮らしの知恵や豊かな自然などの魅力を広く知ってもらい訪れてもらうため、産地シールの作成や生活の記録を作成した。また、イベントの際身につけるお揃いのてぬぐいを作成し、地域住民の一体感を創出し、地域活力の向上を図った。

事業評価・今後の活動の見通し

「旭地区」の認知を高めるため、産地シール、お揃いのてぬぐいを作成したほか、地域のPR動画を地域おこし協力隊と連携して作成した。地域住民が資源や魅力を再認識できたほか、今後は、多くの人が興味を持つよう情報を発信していく。



事業費 852,250 円

補助金額 850,000 円

No.03

薬師岳登山道整備及びPR事業

まちづくりの推進

細越平生会

事業概要

地元住民に親しまれた里山である薬師岳の魅力を再発掘し、登山道の整備や案内看板の設置等に加え、SNSや動画投稿サイトの開設等新たな取組とリンクさせて、改めて“地域の宝”としての創出を目指した。

事業評価・今後の活動の見通し

薬師岳の魅力を再発掘し、市の“地域の宝”に認定された。また、事業に取り組むなかで様々な反響があり、イベントへの参加や十日町市の星峠で活動する団体などと交流もでき、取組の広がりもできた。今後も、新ルートの整備やPR活動を継続し、親しまれる里山を目指していく。



事業費 1,032,997 円

補助金額 1,020,000 円

No.04

「仁上ホタルの軌跡」記録・伝承事業

まちづくりの推進

仁上町内会

事業概要

大島の代名詞「ホタル」の生息保護や祭りを維持するため、今まで様々な苦労があったものの、高齢化により今後の取組の継続や歴史の継承が危惧されている。新型コロナウイルスの影響により、イベントが開催できない状況をきっかけに、今までの活動を後世に伝えるため、これまでの歩みや写真・動画を記録に残した。

事業評価・今後の活動の見通し

ホタルの写真だけでなく、飛翔する動画や地域の風景、環境保全など、これまで周知されなかった取組も記録に収めることができた。区外への周知等には至らなかったが、今後は、会員一人ひとりが地域の宝として、ホタルの保護と環境保全に努めていく。



事業費 1,094,500 円

補助金額 1,040,000 円

No.05

大島区魅力発見PR事業

まちづくりの推進

大島まちづくり振興会

事業概要

大島まちづくり振興会がインターネットを活用した大島区の情報発信を行う手段がなかったことから、ホームページを構築し、組織や活動の周知と、区内のイベントや観光情報を発信するとともに、区内団体・事業者等とリンクし発信力を高めた。また、写真コンクールを開催し、優秀な作品を表彰して、ホームページに掲載した。

事業評価・今後の活動の見通し

写真コンクールには、予想を上回る多くの作品が寄せられ、地域の魅力を再発見することができ、作品をホームページに掲載することにより、市民参加型のホームページを構築することができた。

今後は当振興会の活動紹介とともに、他団体との連携を図りながらホームページの更新を行い、様々な情報発信を積極的に行っていく。



事業費 512,553 円

補助金額 500,000 円

No.06

交流空間創出事業

まちづくりの推進

光里の環

事業概要

大島区及び大島地区には様々なイベント時に幅広い年齢層の来訪があるものの、滞在できる場所がなく、地域住民と来訪者の交流が図られていないため、空き家を活用し地域住民の話し合いの場や交流の場として活動拠点の整備を行った。

事業評価・今後の活動の見通し

新たな仲間づくりから始め、誰もがくつろげて、自身も楽しめる場を思い描きながら、イメージ共有とパース作成を行ったものの、区内に限らず、より多くの人と利活用を共に考えるまでには至らなかった。

今後は地域の活動拠点とするほか、様々なイベント等で活用していく。



事業費 1,118,700 円

補助金額 1,030,000 円